

嬉らっ子みんなで育てよう

元気な奈良に「家庭教育啓発リーフレット」



小学1年生
の保護者の
皆さまへ

家庭教育7か条

- 1 あいさつをする習慣をつけさせよう
- 2 決めた時刻に寝る習慣をつけさせよう
- 3 身の回りの片付けをする習慣をつけさせよう
- 4 手伝いをする習慣をつけさせよう
- 5 してよいこと、してはいけないことをしっかりと教えよう
- 6 家族で会話をする機会を増やそう
- 7 友だちと外で遊ばせよう

家庭教育のポイント!!

健康な体をつくろう

奈良県は、全国に比べて、朝食を毎日食べている子どもの割合が低い。

→ 朝ごはんをしっかり食べるためには、早く起きて朝の時間に余裕をもたせることが大切です。



学びに向かう心を育てよう

学びに向かう心は、物事に挑戦しようとする、自己規制、好奇心、人にかかわる力など学びの基盤になるものです。

幼児期に集中して遊んだり、興味をもって質問したりする経験を多くもっている子どもほど、小1で勉強が終わるまで集中して取り組める子どもの割合が高い。

●小1で勉強が終わるまで集中して取り組んだのは、●

幼児期の集中・興味・質問の経験	とても多かった (254名)	65.2%
	まあ多かった (254名)	64.7%
	あまりなかった (254名)	44.4%

幼児期に集中・興味・質問をした経験が「とても多かった」子ども(小1)の中で勉強が終わるまで集中して取り組んだのは、65.2%であった。

※全国学力・学習状況調査 (2012) の結果から導出

子育てコラム

生活リズム

1日を元気に過ごすためには、まず、早く起きてしっかり朝ごはんを食べることが大切です。

朝食をとることにより、体にエネルギーを補給し、それをもとにして一日のやる気や集中力が高まります。

早起きをするためには、早寝をしなければなりません。最近、遅くまで起きているために朝起きられず、登校に支障をきたす子どもが少なくありません。親としては、できるだけ子どもが早寝できるように環境を整えたいものです。



毎朝朝ごはんを食べよう
 (朝食を食べない日は、
 1日休みの日です)



奈良県立教育研究所 教育研究部 教育企画課
 TEL: 0744-33-8902 FAX: 0744-33-8909

基本的な生活習慣を
身に付けましょう。

健康な体

外で元気に
遊びましょう。



あいさつを
しまひょう

決めた時間に
寝まひょう

身の回りの
片付けを
しまひょう



基本的な生活習慣を低学年から身に付けることで
毎日の生活リズムが整い、元気を保ちやすくなります。



スッキリ目覚め、元気な1日
をスタートさせましょう。

友達と外で
遊びまひょう

親子と一緒に
遊びまひょう



四年生や五年生の子とも園土の遊びを大切にしまひょう。自然の中には、様々な出会いや発見があります。

外遊びで基本的な
運動能力が育ちます。



育てよう

子どもは考えることで、さらに、
好奇心・興味が促されます。

子どもはほめられると、
自信・やる気が育ちます。



「子ども自身に考えさせる」大人の促し方が多いほど、
「文章・画・図表」「学びに向かう力」は伸びます。

「お手伝い」をしたら、できること目録を付け
まひょう。身の回りのことを自分でできるという
自信が育ちます。

家族で会話を
しまひょう

親子と一緒に
遊びまひょう



お手伝いを
しまひょう

ルールを
守りまひょう



学びに向かう心

子どもに考えさせるような
言葉をかけましょう。

自己肯定感を
育みましょう。

